

令和2年度君津健康福祉センター運営協議会委員からの意見・要望及び質問の回答

議題1 君津健康福祉センター主要事業等について

	意見・要望	回答
1	<p>新型コロナウイルス感染症対策につきましては、様々なご教示をいただきありがとうございます。過去に類を見ない世界規模の感染拡大が続き、公衆衛生の核となる保健所の役割について、改めて心強く感じております。</p> <p>また、市民の患者についても、相談、支援、療養にあたり適切にご指導感謝申し上げます。</p> <p>今後の対応につきましても、下記の事項にご配慮いただきますよう要望いたします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none">1. 新型コロナウイルス感染症ワクチン予防接種については、定期予防接種が個別接種化され、設備、器具、備蓄品、ノウハウなどの不足により集団接種のハードルが高くなっています。今後地域医師会との協議の中で、集団接種の可能性が浮上した際は、必要な備蓄品の供出や実施に向けた情報の伝達及び指導をお願いします。2. 県内で福祉施設、事業所などでの大規模クラスターが発生し、収束に至るまでかなりの労力と時間がかかっています。 <p>いづれどこで起きてもおかしくない状況にありますので、予め、対応策などの研修を希望します。</p> <p>特に飲食業を中心に、他県で実施しているような、ガイドラインの沿った営業確認及び指導、感染症対策に関する研修等の受講修了証として配布されるステッカーの作成など、事業者向けの取組を実施していただきたく要望します。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>今後の君津健康福祉センター運営協議会及び公衆衛生行政推進のあり方の参考とさせていただきます。</p>

2	<p>「自然災害・感染症への備え」として、災害時情報共有システムとして「est-aid」を君津・木更津薬剤師会として導入いたしました。内房地域として、市原、安房薬剤師会、千葉県も共有とのことです。この「エスト・エイド」には行政も他の全ての医療機関もできます。また他にも「Dr. joy」等々ございます。</p> <p>いずれにしても「情報共有システム」の構築が必要と思っております。できれば、行政主導でお願いできればと思っております。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>災害時には、被災状況等の情報の収集及び共有が非常に大切であり、2018年に千葉県薬剤師会が導入した災害時情報共有システム「eST-aid」については、薬局の被災状況などを一元管理できるシステムと認識しております。</p> <p>保健所では、関係機関等を通じて、医療機関等の被災状況等の情報収集を図っているところですが、引き続き迅速な情報収集及び共有に努めてまいります。</p> <p>ただし、システムの導入は、全県的な対応が必要と考えられるため、いただいた御意見は県の本庁に伝えてまいります。</p>
3	<p>資料を読み貴センターの業務が多岐に渡っていることに驚いています。指定難病が333もあり、しかも管内にそれなりに患者さんがいることなど初めて知りました。</p> <p>業務の中には100歳の方へのお祝いや母子父子家庭への資金貸付など、他に任せた方が良いのではないかと思います。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>今後の君津健康福祉センター運営協議会及び公衆衛生行政推進のあり方の参考とさせていただきます。</p>

議題2 その他

	質問	回答
1	<p>保健所が主催する研修会や研究会、協議会、連絡会など新型コロナウイルス感染症の影響により、中止になったものがありますが、今後も中止となるものが多数出てくるかと思えます。オンラインやリモート会議のような方法で催される会があるのか、今後の実施の方向性はいかがでしょうか。</p>	<p>(回答案)</p> <p>ご質問意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>現在、新型コロナウイルス感染症の影響により、保健所が主催する研修会等については、事業を縮小し対応しているところですが、今後新型コロナウイルス感染症の感染状況を見ながら、参加者のIT環境を踏まえ、適宜、オンラインやリモート会議での開催を実施する方向で対応したいと考えています。</p>